

は せ がわ とも こ

# 長谷川朝子のアイデアノート



## Sさんの美しいシンプルライフ

世の中は夏休み。各地では花火大会も盛んですが、下旬になると夏の終わりの一抹の寂しさも感じます。今月は片づけが上手で素敵な暮らし方をしている友人のシンプルライフをご紹介します。

大変美しくセンスの良い方で、本当は彼女が写っている写真も載せたいところですが、今回は「Sさん」とだけ記しておきます。

彼女の生活は、徹底して不要なモノは持たない。とてもシンプルで美しいです。

Sさんのお宅に友達と集まっ



を刺したりなどします。Sさん制作の刺繍入りテーブルクロス、何枚もあります。漂白で所々穴のあいてしまったクロスは、刺繍の部分だけ切り取ってポーチなどの小物入れに再利用。気に入って愛着のあるモノ、手の込んだモノはこのようにその部分だけ切り取って、新たなモノに作りかえてみてはいかがでしょう。

キッチンカウンターの小物は赤で統一。色を統一するだけでこんなにすっきり見えるのですね。いつ伺ってもきれいに片づけられていて、彼女には脱帽です。ルクルーゼの鍋は30年も使



っているとか。ここでしたら台所仕事も楽しくなりそうです。



▶ 始終使うジャガイモ・玉ネギは籠に入れ、届きやすい高さの椅子の上に。こんなふうに取りまわって、なるほどこのアイデアいただき！

◆ ◆ ◆  
「どうしてこんなに整理整頓がお上手なのですか？」の問い

▲ ツタでからませた駐車場には、ニンニクが腐らないようにと籠に入れて保存(手前)。外回り用の雑巾入れ、何とおしゃれな発想(向こう側)。

### 長谷川朝子さん

福島市在住。声楽家・ハーブ奏者。長谷川音楽事務所、長谷川音楽スクール代表。大学講師やラジオのパーソナリティー、福島民友新聞連載「うたのふるさとを訪ねて」を執筆。また、全国の学校を回る演奏活動、番組審議委員、コンクール審査員を務めるなど多方面で活躍中。2013年に第23回みんゆう県民大賞芸術文化賞を受賞。

HPアドレス <http://hasegawamusic.com/>



「これからの自分に必要かどうか」を考えることは、モノを通じて自分と日々の暮らし方に向き合うこと。それは自分自身を深く知ることにつながるのではないのでしょうか。断捨離をして残ったモノたちは「これからの人生をどう生きたいのか」を気づかせてくれるような気がしました。私もSさんの影響で家の中が整理され、少しずつ隙間が出来て空となることに快感を覚えています。